

平成23年第1回志布志市議会定例会一般質問 (No. 1)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 坂元修一郎	1 農業振興について	(1) 降り懸かる自然災害と政府の農業への対応等、本市農業への先行き不透明感が増している。火山活動の活発化や家畜伝染病、TPP問題など今後の進むべき方向性について問う。 ①家畜伝染病とサーモグラフィーを利用した管理について ②火山活動と降灰対策事業について ③TPP問題とブランドづくりについて	市長
	2 茶業振興について	(1) 本市の茶業は県内2番目の産地として大きく注目されているが、採算の合わなくなった茶園も多く存在する。改植事業と生き残る産地を形成するために有力品種へどう転換していくか。 ①防霜ファン銅線盗難対策について ②本市の茶園の状況について ③改植の必要性と関係事業について	市長
2 岩根賢二	1 高齢者の福祉向上対策について	(1) 最近、ハンドル型電動車いすの利用者が増えてきている。ハンドル型電動車いすは購入・維持費が高額であり、利用者にとってはかなり高負担である。これらの費用に対して補助をして、高齢者の外出の機会を増やす一助にする考えはないか。 また、走行中の安全を確保するために、歩道の整備や改良に取り組む考えはないか。 (2) ひとり金婚式については、調査をして希望者が多ければ実施するとのことであったが、調査の結果、どのような方向付けになったか。	市長
	2 精神保健対策について	(1) 県内でも曾於地区は自殺率が高い。市として取るべき対策をどのように考えているか。 また、うつ病など心の病で休職する公務員が増えているとの報道があるが、本市の状況はどうか。また、それに対する方策をどのように考えているか。	市長
	3 伝統・文化の保存、継承対策について	(1) 市内各地には、伝統的な郷土芸能等が数多くあるが、これらの担い手が高齢化して、保存、継承が危ぶまれているところもある。市として、これらの保存、継承に積極的に取り組む考えはないか。	市長 教育委員長
3 小野広嗣	1 無駄ゼロの行政運営について	(1) コスト削減や業務の効率化、サービスの向上は、各課日常的に実施されるべきものであり、現場発の取り組みが重要である。全庁的な無駄削減の具体的な取り組みについて問う。	市長

平成23年第1回志布志市議会定例会一般質問 (No. 2)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
3小野広嗣	2 危機管理について	(1) 危機管理事態が多様化・複雑化し、市民の生命・身体・財産に及ぼす危機管理の枠組みは広範囲になってきている。市民の暮らしを守るため、総合的な危機管理施策の充実を図る必要があるのではないかと。 (2) 災害時には行政指導の防災体制だけでは被害を最小限に抑えることは困難である。自助、共助、公助が互いに連携し、補完し合うことが大切である。自助、共助、公助の精神の確立に向けた取り組みが必要ではないかと。	市長
	3 空き家・廃屋対策について	(1) 管理されていない空き家や廃屋の増加は、地域環境の悪化を招くため、空き家問題は喫緊の課題である。本市では、今後どのような対策を考えていくのか。	市長
	4 教育行政について	(1) 景気の低迷が家計の教育費にも大きな影響を及ぼしている。就学援助事業をはじめとした低所得者世帯の子供に対する学習支援の推進を更に図るべきではないかと。	教育委員長 市長
4立平利男	1 施政方針について	(1) 新幹線開業に伴い県との連携を図るとあるが、具体的な方策について問う。 (2) 商工業の活性化対策について問う。 (3) 大隅地域における新たな農業の展開についての県における新しい取り組みの検討状況と、市としての対応について問う。 また、新規品目の調査研究に努めるとあるが、どのように進めるのか。 (4) 生ごみの更なる「飼料化」を含めた高度化利活用を図るための研究を重ねるとあるが、具体的な方策について問う。 (5) 「市制5周年記念事業」の功労者表彰で保護司の表彰は検討できないかと。	市長
5西江園 明	1 地域情報通信基盤整備推進事業について	(1) 難視聴世帯のその後の対策を問う。 (2) 加入状況について問う。(告知端末、インターネット接続、ケーブルテレビ種類ごとに) (3) 行政(市役所)がBTVに委託する経費はどのくらいかと。 (4) 事業導入前に行政評価(費用対効果)は行ったのか。また、行政(市役所)がBTVへ委託する事業についても行政評価(費用対効果)は行ったのか。 (5) 担当課の人事、組織の在り方について問う。(BTVの営業に対する苦情処理について) (6) 裁判の経緯と経費について問う。 (7) 開発農協との協議はどうなったかと。 (8) 業務委託の入札執行の経緯を問う。	市長

平成23年第1回志布志市議会定例会一般質問 (No. 3)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
5 西江園 明	1 地域情報通信基盤整備推進事業について	(9) 告知放送端末器の個人負担88,000円は、いつの申し込みから適用するのか。	市長
6 平野 栄作	1 環境政策について	(1) 環境問題がクローズアップされはじめてから相当の年月が経過した。その中、当市においては先駆的な取り組みを実施し、市単位では全国一の資源化率を達成しているところであるが、近年新たな展開といったものが感じられない。日本一を提唱する市長は、今後どのような具体的政策をどれぐらいの期間で展開していく考えなのか。	市長
	2 学校施設の環境整備について	(1) 少子化が進行し児童生徒数が減少傾向にある中、保護者数についても同様に減少している。 従来学校施設の環境整備面は、学校長が中心となり、日常的な維持管理を行い、年数回大規模な維持管理をPTAが協力し愛校作業として実施している。 近年保護者数も減少傾向にある中、学校関係の各種行事への参加依頼も増えており、出会数が大幅に増加しているといった話を聞く。 このような状況をどのように認識しているか。	教育委員長
7 鬼塚 弘文	1 施政方針について	(1) 国際バルク戦略港湾の取り組みの見通しについて問う。	市長 教育委員長
		(2) 県道改良について ①県道今別府串間線の早期完成について問う。 ②県道3号線の局部改良や離合設置の早期整備について問う。	
		(3) 港湾施設であるしおかぜ公園の今後の利活用について問う。	
		(4) 産業振興について ①畑かんを使ってもうかる農業の取り組みについてどのように考えているか。 ②観光振興の具体策について問う。	
8 立山 静幸	1 商店街活性化対策について	(1) 背白ちりめん三昧井の普及を全市民一体となって取り組む考えはないか。 (2) B級グルメの祭典に向けた取り組みを官民一体ですべきであると思うが。	市長
	2 花いっぱい運動推進事業について	(1) 山重校区平野自治会公民館東側、国道269号沿いの植栽の一区画を花だんとして整備するよう県に要望できないか。	市長 教育委員長
	3 防犯街灯の設置について	(1) 山重小学校東側市道に防犯灯3基を設置できないか。	市長
	4 読書活動の推進について	(1) 移動図書館サービスの充実を図る考えはないか。	教育委員長 市長
9 金子 光博	1 観光行政について	(1) 九州新幹線全線開業に伴って、本市に多くの観光客を取り込むための戦略は、	市長

平成23年第1回志布志市議会定例会一般質問 (No. 4)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
10福重彰史	1 施政方針について	(1) 農業対策について ①家畜・家きんの防疫対策は万全か。 ②水田農業の取り組みと基盤整備後の排水対策の取り組みを問う。	市長
		(2) 健康づくり日本一のまちについて ①疾病予防・医療費適正化の観点から、集団健診等の検査方法の更なる充実策を問う。	市長
		(3) 観光振興について ①歴史を活用した「まちあるき」、地域資源を活用した食の「たべあるき」を問う。 ②レンタカー無料化をどう生かすか。	市長 教育委員長
		(4) 経済対策について ①住宅リフォーム助成の考えはどうか。 ②定住促進を兼ねた住宅建設等の助成の考えはないか。	市長
11小園義行	1 施政方針について	(1) 組織機構見直し計画について問う。 (2) 職員の意識改革と能力開発を図り、成果を重視した透明性のある行政運営の改善に努めるとあるが、考え方を問う。 (3) 市民の所得向上対策を述べているが、12月議会で答弁された住宅リフォーム助成制度について、どう検討されたのか。	市長
	2 政治姿勢について	(1) 串間市で原発設置について住民の意思を問う住民投票が予定されている。市長の原発に対する認識を問う。	市長
	3 学校教育について	(1) 学校規模適正化の基本方針について、今後の具体的な取り組みについて問う。	教育委員長
12下平晴行	1 地域情報通信基盤整備推進事業について	(1) 事故繰り越しの流れについて問う。 (2) 事業の進捗率と事業完了はいつか。 (3) 事業開始を集落説明会では4月を目標と説明しているが、市民への対応は。 (4) 市街地等はデジタルテレビ、ケーブルテレビの両方視聴できるが、四浦地区等のようにケーブルテレビのみ視聴する地域は恒久的に視聴料が発生するがどうか。 (5) 行政告知放送負担金が転入者に発生することについて問う。	市長
	2 九州新幹線全線開業について (施政方針)	(1) 県は、九州新幹線全線開業効果を大隅地域へ配慮したユニークな取り組みで「大隅地域レンタカー無料プラン事業」に6,600万円予算計上しているが、生かす考えはないか。	市長
	3 小・中学校の在り方について (施政方針)	(1) 学校規模適正化の基本方針の策定についてはよく理解できる。しかし、学校が地域に及ぼす影響は多大なものがあるがどうか。	市長 教育委員長

平成23年第1回志布志市議会定例会一般質問 (No. 5)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
12下平晴行	4 行財政改革について (施政方針)	(1) 事務事業の市民参加型の検証について問う。 (2) 組織機構の再編で新たに「第2次定員適正化計画」に基づき、更なる再編の取り組みについて問う。	市長

平成23年第2回志布志市議会定例会一般質問 (No. 1)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1 小野 広嗣	1 防災対策について	(1) 補正予算で防災専門の嘱託職員を配置し、防災計画等の見直しが計画されているが、今後は更に危機管理対策室を設置し、総合的な危機管理体制の整備を図るべきではないか。 (2) 本市は被災者支援システムの利用許可証を受けているが、システムの構築及び運用へ向けた取り組み状況について示せ。 (3) 災害発生時、学校施設は地域住民のための応急的な避難所ともなる役割を担っている。小・中学校の防災機能向上へ向けた取り組みについて示せ。	市長 教育委員長
	2 節電対策と熱中症対策について	(1) 今夏は節電が求められる一方で猛暑の予測が出ているが、市民の節電対策、熱中症対策にはどのように取り組むのか。併せて小・中学校現場の対策も示せ。	市長 教育委員長
	3 セクハラ・パワハラ対策について	(1) 市役所では職員・嘱託職員・臨時職員へのセクシャルハラスメント、パワーハラスメントの防止対策及び排除はしっかり行われているのか。	市長
	4 子育て支援について	(1) 子育て支援関連情報を一元化するネットワークを形成し、子育て支援サービスを利用しやすくする仕組みを構築するべきではないか。	市長
2 平野 栄作	1 地域情報通信基盤整備推進事業について	(1) 本事業の推進に当たって、市民に対する説明が不十分な面が多いと感じる。内部での検討の在り方及びそれらの情報発信の在り方についてどのように考えているか。 (2) 行政告知放送の運営体制並びに告知内容はどのようなものと考えているか。 (3) 基盤整備完了後どのような活用を図っていくのか。	市長
	2 市職員の安全運転管理体制について	(1) 安全運転管理事業所としての取り組み状況は。 (2) 物損事故等の場合、被害者側の補償を最優先すべきと考えるが、市長の認識を問う。	市長
3 藤後 昇一	1 防災対策について	3月11日午後2時46分に発生した東日本大震災は、マグニチュード9.0、最大震度7という未曾有の巨大地震と津波が東北・関東地方を襲い、5月29日現在で、被害は12都道県に及び、死者15,269人、行方不明者8,526人、計23,795人にも達する甚大なる規模の大災害となった。福島第1原発の原子力災害も加わり、今なお18都道県の2,400もの避難所で、約10万人の人々が過酷な避難生活を強いられている。 (1) この想定外の大自然の惨状を受けて、当然のことながら国、都道府県、市町村の全てが防災対策の抜本的な見直しを迫られている。本市にとってもこのことは喫緊の最重要課題であり早急に取り組むべきと考えるが、市長の考え方を問う。	市長

平成23年第2回志布志市議会定例会一般質問 (No. 2)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
3藤後昇一	1 防災対策について	(2) またその前提として、本市の置かれた地理的・気象的環境をどのように認識し、それに対する防災対策の現状をどのように自己評価しているのか。 (3) 今後の防災対策の抜本的かつ実効ある構築には、それ等を検証することが不可欠であると考え。そのことを踏まえて、新たな防災対策をどのように進めていくのか、その方向性もしくは見通しを示せ。	市長
	2 防災教育について	今回の東日本大震災では、学校現場での防災教育の取り組みの有り様が、そのまま児童・生徒の尊厳犠牲や被害状況の結果に反映されているように考える。また、被災後の避難所での中学生や小学生のボランティア活動は、「レスキュー隊」と呼ばれるほどに活躍し、成果を上げている。まさに日頃の防災教育や避難訓練の賜物である。 (1) そこで、本市の防災教育や避難訓練の現状と評価を問う。 (2) また、そのことを踏まえての今後の防災教育と避難訓練の在り方や方向性を問う。	教育委員長
	3 災害弱者対策について	(1) 台風の巨大化やゲリラ豪雨の多発化が非常に危惧されている現状で、要援護者を含む災害弱者対策はますます急務となっている。本市の現状とその対策の在り方を問う。	市長
4本田孝志	1 防災行政について	(1) 現在、志布志町、有明町、松山町の各方面隊に消防無線機は何台ずつ配備されているのか。また、現在使用しているか。 (2) 消防無線機の運用について充実を図る考えはないか。	市長
	2 防災会議について	(1) 防災会議のメンバーは誰か (2) 防災会議の役割と各機関・団体の連携はどのようになっているのか。	市長
5金子光博	1 農政について	施設園芸の燃料高騰対策について (1) A重油価格の推移と農家経営への影響はどうであったか。 (2) ヒートポンプの導入が有効と考えられるが、市としてどう認識しているか具体策を示せ。	市長
6岩根賢二	1 防災行政について	(1) 東日本大震災を踏まえ防災計画の見直しが予定されているが、特に次の各項目についての考え方を問う。 ①津波発生時の避難場所、避難方法、避難経路の確保等 ②自主防災組織の在り方 ③避難訓練の在り方 ④災害時の通信の在り方 ⑤諸業界（業種）や他自治体との災害協定の在り方	市長 教育委員長

平成23年第2回志布志市議会定例会一般質問 (No. 3)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
7長岡耕二	1 地域振興策について	(1) サッカーフェスティバルを志布志市の行事として取り組み、地域経済やスポーツ振興の活性化を図る考えはないか。	市長 教育委員長
	2 畑かん事業について	(1) 畑かん事業の給水栓設置事業で手直し工事が必要な所が多く発生しており、農家負担が大きい。市からの助成は考えられないか。	市長
8丸山一	1 防災行政について	(1) 東日本大震災の教訓を生かして ①市内自主防災組織の確立について問う。 ②防災マップの見直しと津波ハザードマップの周知徹底について問う。 ③緊急時の連絡は大丈夫か。道路整備について問う。 ④津波避難訓練の実施状況は。 ⑤市内に津波想定高を提示する考えはないか。 ⑥避難場所を確立して市民に提示すべきではないか。 ⑦河川堤防のかさ上げを県に進言すべきではないか。 ⑧湾岸道路建設の進捗状況を示せ。 ⑨通山小学校などを高台に移転したらどうか。	市長 教育委員長
9西江園明	1 人事異動について	(1) 人事異動に対して基本的な考え方を問う。 (2) 嘱託職員（公民館主事を含む）に対しての考え方を問う。	市長 教育委員長
	2 ブランド推進について	(1) 市長の思うブランド推進とは何か。 (2) 企業との連携をどのように考えているのか。 (3) 環境日本一と、志布志港にある公衆トイレの現状をどう考えるか。	市長
	3 地域情報通信基盤整備推進事業について	(1) 難視聴地区へはNHKから補助があるとのことだが補助のない地区がある。同じ見解か。 (2) 行政告知端末器、ケーブルテレビの加入状況と工事の進捗状況を問う。 ①申込み遅れ世帯への対策はどうなっているのか。 ②道路占用等、設計業者と施工業者と役所の連携は取られているのか。 (3) 工事の出来高を問う。 (4) 裁判の進捗状況を問う。 (5) 裁判費用について問う。	市長
10東宏二	1 穀物バルク港の選定を受けて	(1) 今後の道路アクセスの取り組みについてどのように考えているか。 ①都城志布志道路 ②東九州自動車道 ③国道220号（バイパス） (2) 航路指定について問う。	市長
	2 グラウンドゴルフ場について	(1) ふれあい広場をグラウンドゴルフ専用場として位置付けできないか。	市長 教育委員長

平成23年第2回志布志市議会定例会一般質問 (No. 4)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
11鶴迫京子	1 社会福祉について	(1) 島根県の海士町と広告会社が共同で新しい母子手帳を作成し好評とのことである。先例にならない本市独自の新しい母子手帳を作成する考えはないか。	市長
	2 教育環境について	(1) 地球温暖化の影響で毎年猛暑が予想される。運動会を初夏に実施するところが増えている。そこで、本市も来年度から、特に小学校など実施できないか。	市長 教育委員長
	3 男女共同参画について	(1) 第2次男女共同参画基本計画の⑩の重点事項のうち、⑤新たな分野への取り組みとして、防災（災害復興を含む）における男女共同参画を推進とある。この視点に立って関連施策を立案し実施していく必要がある。平成23年度志布志市男女共同参画事業計画の中に予定されているのか。また、東日本大震災を受け、防災計画も見直されると思うが、そこにどのように反映させるのか。	市長
	4 公共用地の先行取得について	(1) 公共用地の先行取得についての市長の見解と、本市で取得する計画があるか。 (2) 紀州造林跡地を先行取得して公共用施設建設のため、また無秩序な開発防止のため将来を展望したまちづくり推進を図るべきと考えるがどうか。	市長
12小園義行	1 政治姿勢と防災について	(1) 3月議会での串間市の原発に対する住民投票に関する答弁について、その後の福島原発の状況を受けてどう考えているか。 (2) 防災計画の見直しの考えはどうか。 (3) 学校教育の中で、原発に対する学習の在り方はどうか。	市長 教育委員長
	2 国保について	(1) 22年度の決算の状況はどうか。 (2) 国保の広域化に向けての考え方はどうか。 (3) 医療費のお知らせで誤った請求があった場合の対応はどうか。	市長
	3 児童福祉について	(1) 新システムへの移行が議論されているが考え方を問う。 (2) 延長保育等に対する考え方を問う。	市長 教育委員長
	4 学校教育について	(1) 給食費の徴収方法については特別に問題はないか。	教育委員長
	5 地域情報通信基盤整備推進事業について	(1) 施設の維持管理の在り方について問う。	市長

平成23年第2回志布志市議会定例会一般質問 (No. 5)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
13下平晴行	1 災害対策について	(1) 今回の東日本大震災から学ぶべき教訓として、今一番考えていることは何か。 (2) 今回の未曾有の災害を踏まえ、住民の円滑な避難など安全確保についての対応をどのように考えているか。 (3) 今回の東日本大震災で庁舎ごと流され自治体の機能ができない現実があるが、本庁舎を新たに消防署建設予定地周辺に設置する考えはないか。 (4) 市営住宅の設置はどのように考えているか。	市長
	2 原子力発電所の在り方について	(1) 原子力発電所の安全神話が根底から崩れた現状についてどのように考えているか。また、今後の電力需給についてどのような取り組みを考えているか。 (2) 想定外は何事にも付いてまわる。今回の原発事故を想定外として受け止めているか。	市長
	3 福祉対策について	(1) 八代市で高齢者や障害者を支えるためシルバー人材センターを活用して「ワンコインながいきサポート事業」を実施して好評を得ているが、導入する考えはないか。	市長
	4 教育行政について	(1) 旧八野小学校跡地等の利活用及び備品・付属設備等の活用はどのように考えているか。	市長 教育委員長
	5 安心・安全のまちづくりについて	(1) 市街地周辺の繁華街の深夜において、駐車や花鉢等に対してのいたずらが後を絶たない現状である。来客や周辺住民が大変な迷惑をしているため防犯カメラの設置はできないか。	市長

平成23年第3回志布志市議会定例会一般質問 (No. 2)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
2坂元修一郎	1 地域産業振興について	<p>(1) 東北での原発事故は安心・安全をもとに行ってきた日本の生産基盤を大きく崩そうとしている。農業を主幹とする本市が取り組むべき施策と方向性について問う。</p> <p>①原発事故に伴う放射能汚染と流通による汚染が全国に広がり、風評被害による国内消費や海外輸出に大きな影響が出ているが、本市への影響と農業生産の取り組み、また学校給食の食材の安全性について問う。</p> <p>②被災した東日本を補うべき責務が西日本にはあり、港開発や道路の整備に伴い、本市の担う役目はますます大きくなる。これからの日本の食糧基地として地域産業の連携と活性化をどう進めていくか。</p> <p>③これまでの国策において雇用の場や若者の流出など地方が失ってきたものは多いが、本市には過疎化を打開すべき恵まれた環境が整いつつある。地域の有利性を生かした雇用の創出と定住促進のための方策はあるか。</p>	<p>市長 教育委員長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>
3西江園 明	1 地域情報通信基盤整備推進事業について	<p>(1) 裁判になった経緯をいつ、広報誌に掲載するのか。</p> <p>(2) 端末機を企業などに設置はしないのか。</p> <p>(3) 弁護士費用について</p> <p>①報償費について</p> <p>②議会への説明はいつしたのか。</p> <p>(4) 現弁護士と契約に至った経緯を問う。</p> <p>(5) 3月までの申請漏れの人に対しての申請書様式について</p>	市長
4小野広嗣	1 議案上程の姿勢について	<p>(1) 本田市政5年8か月の間に、上程した議案の撤回をはじめ、反対多数や全会一致による議案の否決などが多々あった。今回も保育園の民間移管に関する議案など、疑義を呈せざるを得ない提案がなされている。そこで議会への議案上程に関する市長の姿勢について問う。</p>	市長
	2 公的不動産の有効活用について	<p>(1) 今後の地方自治体は、財政の健全化に向け、公的不動産を経営的な観点から捉え、賃貸運用や売却などを含めた有効活用や最適化を図っていく必要がある。本市でも地方公共団体における公的不動産の適切なマネジメント(PRE戦略)を導入すべきではないか。</p>	市長

平成23年第3回志布志市議会定例会一般質問 (No. 3)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
4小野広嗣	3 高齢者福祉について	(1) 本市では、一人暮らし高齢者の実態や、認知症患者の実態についてどのような認識を持ち、施策を講じようとしているのか。 (2) 今後、認知症高齢者の増加に伴い、はいかい高齢者も増加することが予測される。はいかいによる事故を未然に防止するための対策について問う。 (3) 厳しい雇用情勢の中、高齢者の就労はますます困難になってきている。市として新たな高齢者の雇用を創出する取り組みを検討すべきではないか。	市長
	4 防災対策について	(1) 東日本大震災を受けて、文部科学省は全国の学校施設を地域の防災拠点として整備していく方針を打ち出した。本市の学校施設の防災機能強化に向けた今後の取り組みについて問う。	教育委員長
5立山静幸	1 畜産振興について	(1) 全国和牛能力共進会が、平成24年10月長崎県で開催される。 市では平成22年度から和牛五輪に向けた取り組みを実施しているが、現在までの取り組みと、今後の取り組みはどうなっているか。 ①第7区の種牛群「鉄平号」の産子候補と肉牛群の産子候補の選考状況はどうなっているか。 ②平成22年度予算に計上され実施済みである全共出品強化対策事業における「鉄平号」の人工授精支援の実績を問う。 ③平成23年度予算に計上している全共出品強化対策事業の「鉄平号」及び県有牛「金幸福号」の全共出品候補牛について、畜産農家の購入意欲を問う。	市長
	2 農業振興について	(1) かんしょ新品種への早急な普及拡大を図るため、でんぷん用「こなみずき」と焼酎用「サツママサリ」の種芋の確保はどうなっているか。	市長
6岩根賢二	1 墓地の管理運営について	(1) 市営墓地の管理運営はどのように行われているか。 民間の共同墓地では、合併後、特に水道料金が高負担になっているが、料金体系を見直す考えはないか。	市長
	2 道路行政について	(1) 市道604号(吉村・牧ノ内1号線)と市道654号(野吉東・吉村線)及び県道(志布志有明線)が交わる所(慰霊塔下付近)は変則的な交差点になっており、歩行者、車両とも通行しにくい状態である。これを改良する考えはないか。 (2) 市道8号(昭和・弓場ヶ尾線)の上昭和地区は、歩道改良が中断しているようだが、今後の見通しはどうか。 (3) 市道18号(大黒・吹上線)の文化会館付近の道路改良をして、駐車場を一体化する考えはないか。	市長 教育委員長

平成23年第3回志布志市議会定例会一般質問 (No. 4)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
7小園義行	1 職員適正化計画について	(1) 目的に財政上の問題が述べられているが、その事に対する考え方と、自治体の在り方の思いを問う。 (2) 嘱託職員の待遇改善はどう検討されたのか。 (3) 嘱託職員の障害者雇用は検討されているのか。	市長 教育委員長
	2 児童福祉について	(1) 保育所の民間移管について問う。 (2) 新システムの導入が計画されている。公的責任を含め考え方を問う。	市長 教育委員長
	3 国保税について	(1) 納税の猶予や減免について問う。	市長
	4 健康増進法について	(1) それぞれの施設についての対応はどうか。 (2) 市民や職員への啓発についてどう対応されているか。	市長 教育委員長
8福重彰史	1 道路行政について	(1) 都城志布志道路及び東九州自動車道の進捗状況と今後の見通しを示せ。 (2) 県道柿ノ木・志布志線、弓場ヶ尾地区の整備計画の見通しを示せ。	市長
	2 防災と節電について	(1) 避難所（施設）の安全確保は大丈夫か。 (2) 公的施設の節電対策を示せ。	市長
	3 地域情報通信基盤整備推進事業について	(1) 行政告知放送の内容について、どのように考えているか。また時報についての考え方を問う。 (2) BTVの全ての加入契約者に対して設置がなされているか。	市長
9下平晴行	1 地下水保全条例の制定について	(1) 市民生活にとってかけがえのない資源である地下水を将来にわたって享受できるよう、水質・水量の両面から地下水の保全を図ることにより、飲料水その他市民生活に必要な水を確保するために地下水保全条例の制定はできないか。	市長
	2 開発公社が販売した分譲地の陥没対策について	(1) 分譲地が陥没したために、住宅が傾いたり、外壁等にひびが入ったりして住民に大変な不安と迷惑を掛けている。現在ボーリングをして調査中であるが今後どのような対策をしていくのか。 (2) 他の分譲地ではこのような事案はないか。	市長
	3 支所の業務の在り方について	(1) 市民の要求を早急に解決するため、建設課と産業振興室を産業振興課に統合すべきであるがどうか。	市長
	4 携帯電話の難聴地区について	(1) 四浦校区の携帯電話の難聴地区について問う。	市長

平成23年第4回志布志市議会定例会一般質問 (No. 1)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
1立平利男	1 国民健康保険税について	(1) 国民健康保険税の課税が3方式から4方式になった経緯と背景、及び今後の考え方を問う。	市長
	2 農政について	(1) 農地・水・環境保全向上対策支援事業が本年度で終了するが、今後の見通しと市としての取り組みを問う。 (2) 葉たばこ廃作農家への支援体制への取り組みを問う。	市長
	3 福祉行政について	(1) 野神地区社会福祉協議会で、ふれあいのつどいと一緒にとり金婚式を行ったが、どのように感じているか。	市長
	4 教育行政について	(1) 宇都中学校体育館に舞台が設置されていないが、学校設置者としてどのように考えるか。	市長
2平野栄作	1 防災行政について	(1) 3月11日発生した、東日本大震災を教訓とした防災対策の見直し等が急がれているが、地域内における自主防災組織の活性化は高齢化・少子化の中、進展している状況とは思われないが、本市の取り組みと考えを問う。 ①災害に対する自主防災組織の構築及び連携を高めるために消防団との連携を図っていくことも必要と考えるが、市長の認識を問う。 ②災害時を想定した場合に、現在各消防団に配備してある機器類で対応可能と考えているか。 ③団員の確保が厳しくなっていく中、新たな対策を講じる必要があると考えるが、機能別消防団員の設置は考えられないか。 ④2年ごとに開催されている消防操法大会は、常備消防の機能強化により、その内容が薄れてきていると思われる。団員の連携と機器類の取り扱いの熟度を増す点での成果は大きいと思うが、当地域においても自然災害等が発生する可能性が高まってきている中、予防活動・地域防災力の向上活動を重点とした取り組みも実施すべきではないか。	市長
3小野広嗣	1 福祉行政について	(1) 視覚障がい者のための情報バリアフリーを推進する音声コードの普及について、当局の現段階での認識を示せ。 (2) 昨年9月定例会でメンタルヘルス対策について質問している。それ以降、市民の心の健康を守るために、自殺・うつ病対策にどのように取り組んだのか。 (3) 介護人材確保の観点から提案した、地域と行政の新しい支え合いの制度となる、介護ボランティアポイント制度の導入に向けた検討結果はどのようなものか。	市長

平成23年第4回志布志市議会定例会一般質問 (No. 2)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
3小野広嗣	2 教育行政について	(1) 子どもの読書支援のためにブックスタート事業をさらに拡大して、小学校に入学する1年生に良書をプレゼントする考えはないか。 (2) 平成24年度からの新学習指導要領全面実施に伴い、中学校では武道とダンスが必修となるが、現段階における取り組み状況と安全対策について示せ。	市長 教育委員長 教育委員長
4金子光博	1 住宅政策について	(1) 農家住宅建設に伴う農振除外、転用、畑かんの許認可の考え方について問う。 (2) 若者定住対策としての宅地の確保について問う。	市長 農業委員会会長 市長
	2 保育行政について	(1) 市の基本的方針について問う。 ①公営と民間の保育の現状をどう認識しているか。 ②今後の園児の確保対策をどう考えているか。	市長
5下平晴行	1 種子・屋久航路の新設について	(1) 入り込み客によるまちの活性化とさんふらわあの存続を図るために、種子島・屋久島航路の新設はできないか。	市長
	2 人事について	(1) 合併してから職員が自殺等で亡くなったり、病気で休職しているが、人事管理に問題はなかったか。 (2) 人事の在り方に問題はないか。 (3) 在課年数の現状について問う。	市長
	3 分譲地及び活性化住宅の取り組みについて	(1) 現在、佐野原の市有地を企業誘致用としているが、分譲地としての取り組みはできないか。また、リース方式で活性化住宅の取り組みはできないか。	市長
	4 保護観察対象者等の就労支援について	(1) 保護観察中の人達の雇用に協力してくれる「協力雇用主制度」の普及につながる施策として、業者の等級格付けの評価項目に導入できないか。	市長
6本田孝志	1 ボルベリアダグリの指定管理者の中途契約解除について	(1) 契約期間中における中途での契約解除の申し出について、見解を問う。 (2) このような事態になったことについての市長、管理職、議会の責任をどう考えているか。 (3) 納付金の納入状況は怎么样了なっているか。 (4) 今後のスケジュールを示せ。 (5) 指定管理者制度について問う。	市長
	2 街灯設置について	(1) 市内全体の設置状況について問う。 (2) 志布志町境から伊崎田を通る県道志布志福山線の街灯について問う。	市長
	3 みらいファームについて	(1) その後の進捗状況を問う。	市長
7岩根賢二	1 法定外公共物(赤線道路)の管理対策について	(1) 法定外公共物(赤線道路)の管理についての基本的な考え方はどうか。条例に基づき、管理を徹底すべきではないか。	市長
	2 宅地災害の復旧対策について	(1) 宅地災害で困っている市民の生命・財産を保護するために、宅地災害復旧支援事業の支援内容を拡充する考えはないか。	市長

平成23年第4回志布志市議会定例会一般質問 (No. 3)

質問者	件名	要旨	質問の相手方
8小園 義行	1 行革について	(1) 職員適正化計画で、5年後の松山・志布志総合支所はどうなるのか。 (2) 事務量把握の進み具合はどうか。	市長
	2 経済対策について	(1) 住宅リフォーム助成制度の創設に向けての取り組みを問う。	市長
	3 児童福祉について	(1) 障害児保育についての対応を問う。 (2) 保育新システムに対する考え方を問う。	市長 教育委員長
	4 情報基盤について	(1) 故障対応の在り方や施設の保守対策について問う。	市長
9鶴迫 京子	1 都市公園(墓園)について	(1) 伊勢堀墓園、中道墓園、夏井墓園及び久保墓園の墓地管理の現状と今後の整備計画について問う。	市長
	2 子育て支援について	(1) 子供が発症すると重症化するロタウイルス感染に効果があるといわれる生ワクチン予防接種にかかる費用(約3万円)は、家族にとって重い負担である。子育て日本一を掲げている本市は、国に先駆け、独自で予算化すべきであると思うが、どう考えるか。	市長
	3 公共用地の先行取得について	(1) 先の6月議会で志布志消防署建設地隣の空き地の先行取得について一般質問をしたが、その後どのように検討されたのか。また、現在の進捗状況について問う。	市長
10東 宏二	1 生涯スポーツ場について	(1) 先の6月議会でグラウンドゴルフ専用場について一般質問をしたが、その後どのように検討されたのか。また、今後の考え方を示せ。	市長 教育委員長
	2 街灯について	(1) 補助事業により通学路を中心に設置した街灯が、木の枝等で機能を発揮してないが、対応をどのように考えているか。	市長
	3 枇榔島の栈橋について	(1) 台風で枇榔島の栈橋が流されているが、修復する考えはないか。	市長